

令和3年度 地域福祉活動支援事業 ホームページ用報告書

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、以下に助成事業の概要を簡潔に記入してください。
 下記に必要事項を記入または○をつけてください。1ページ以内に収まるよう記入してください。

組織・グループ名	南足柄市社会福祉協議会
グループの属性	①セルフヘルプグループ・当事者団体等 ②ボランティアグループ等 ③市町村社会福祉協議会及びそれを構成員とする実行委員会等
助成区分 該当テーマ等	①一般助成 ②協働モデル助成 ※②を選択した場合、本会の提示した該当テーマを記入 []
助成事業名	食料支援プロジェクト～みなみのお福分け～

助成事業の概要〔目的・取組み概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入。

社協に寄せられる食料、備蓄食品および日用品の管理を行い、必要な個人や団体に届ける仕組みを作っていく
 目的で「食料支援プロジェクト～みなみのお福分け～」がスタートしました。

6月には、ボランティア養成講座を開催。食料支援をすでに行っている逗子市社協の三富淳さんとずしゼロ円
 食堂のスタッフの飯野幸さんからリモートでお話をうかがいました。この日の参加者を中心に16名のお福ボラ
 が結成されました。主任児童委員や地域福祉会会長、ボランティア協会会員だけでなく、この活動からはじめて
 社協と関わりを持ってくださった地域の方も少なくありません。

まずは、このプロジェクトのための倉庫を作りました。物置となっていた部屋に、棚を作り、コンテナを設置。
 本格的な活動が始まると、ボランティアさんの力とアイデアを借りながら改良を続けています。

無料食料配布会は夏休み期間に2回、冬休みと春休みに1回ずつ行いました。延べ160世帯に食料や日用品
 をお渡しすることができました。また、配布会に合わせ自治会回覧や社協及び市広報誌にて「寄付募集」を呼び
 かけたところ、多数の寄付品が集まりました。自作の野菜や果物を届けてくれる方も多くいらっしゃいました。
 なかには、「いつか自分も利用するかもしれないから」と食べきれない食料を寄付して下さった方もいました。
 配布会チラシを掲示してもらっている保育園の職員有志による寄付や、近隣の文化会館での上映会で行ったフー
 ドドライブには市外からの寄付も集まり、このプロジェクトへの賛同者が多いことを感じました。

12月25日に行った配布会には、子ども向けの菓子や衣類などもたくさんいただき、“ご自由にお持ち帰り
 ください”として設置したコーナーでは、家族のために品物を選ぶ姿やあれこれ迷う子どもたちの楽しそうな姿
 が見られました。これからも、社協の食料配布会らしく、地域とのつながりが感じられるものにしていきたいと
 思います。

